

○その他

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（・・・第 回総会； 市）														
種類	<input type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ^{※注} <input checked="" type="checkbox"/> その他（ ）	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 建設												
要望先	<input type="checkbox"/> 国	担当省庁													
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局	農政部												
	<input type="checkbox"/> その他	名称													
件名	24 長野県の2014年産米生産数量配分について														
提案市	伊那市														
提案要旨	<p>長野県内の2014年産米の広域圏別（市町村別）生産数量目標は、厳しい内容となっており、特に県平均3.8%をこえる生産現場においては、米政策の見直し等とあわせて、混乱を生じる可能性が高い。</p> <p>減少率の大きい市町村に対し、算定ルールとの関係で、どの取り組みが弱く減少率が高かった等、政策誘導も含め生産現場への説明ができるよう、算定を行っている県において要因分析し、その結果を市町村に教示するよう配慮・検討方お願いします。</p>														
提案理由	<p>県内の生産数量配分について、市町村職員は算定内容について精通しておらず、減少率が高い市町村ほど、再生協議会等生産現場への説明に困難が予想されるため。</p>														
現況及び課題等	<p>過去2年間、生産数量目標が増となっており、特に問題なかったが、2014年産米の減少率は高く、米政策の見直しとあわせて、生産現場への説明に困難が伴う。</p> <p>過去の減少率の比較（広域圏別）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>県平均の増減率</th> <th>広域圏別減少率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2014年(H26)産米</td> <td>-3.8%</td> <td>-2.6%～-5.2%</td> </tr> <tr> <td>2013年(H25)産米</td> <td>+0.4%</td> <td>+0.3%～+0.5%</td> </tr> <tr> <td>2012年(H24)産米</td> <td>+0.7%</td> <td>+0.6%～+0.7%</td> </tr> </tbody> </table>				県平均の増減率	広域圏別減少率	2014年(H26)産米	-3.8%	-2.6%～-5.2%	2013年(H25)産米	+0.4%	+0.3%～+0.5%	2012年(H24)産米	+0.7%	+0.6%～+0.7%
	県平均の増減率	広域圏別減少率													
2014年(H26)産米	-3.8%	-2.6%～-5.2%													
2013年(H25)産米	+0.4%	+0.3%～+0.5%													
2012年(H24)産米	+0.7%	+0.6%～+0.7%													
法令関係															